

令和6年度取組状況

ものづくり工学科 医療福祉工学コース准教授 吉田嵩

取 組 状 況	
教育	(1) 医療福祉工学実験実習I(電気回路分野)における教材作成 座学(電気回路I)と実験の役割を改めて整理し、テキストの抜本的な改訂を行った。従来の「理論」の項目が教科書と同等レベルの記述であった部分を見直し、要点を伝えるようにした。特に、正弦波のパラメータを直感的に理解できる教材作成に力を注いだ。 (2) その他担当科目 アクティブラーニングを通じて、自発的に調べたり考えたりするように工夫を行った。
研究	(1) 本校の取り組みである未来工学教育プログラムについて紹介する発表を行った(共著。筆頭著者は福田先生) (2) 未来工学教育プログラムの最終科目であるPBLプロジェクトの成果について発表を行った(共著。筆頭著者は学生)。
社会貢献	(1) 出前・受け入れ授業として中学生でも知っている平均を用いた画像処理に関する授業を実施した。また、サポートとして折り紙とものづくりに関する出前授業を実施した。 (2) IEEE Tokyo YPとの共催で小学生向けプログラミング教室を実施した。継続して実施して、将来の日本を担う子供たちに工学の楽しさを伝えていきたい。 (3) IEEE・電子情報通信学会・電気学会で専門委員を務めた。本学学生にも国際交流やキャリア形成イベントなどに参加する機会を提供できた。